



学校だより No.44

令和2年3月3日(火)

泉崎村立泉崎中学校

白 樺

発行責任者 校長 桑原 透

- 1 明るく元気なあいさつをしましょう。
- 2 健康・安全に留意して生活しましょう。
- 3 「自他共栄」 自分も大切、周りも大切。
- 4 「一歩改革」 昨日の自分より一歩でも前に進みましょう

卒業式予行

新型コロナウイルスの対応ということで、明日から23日(月)まで臨時休校となります。1・2年生は修了式を実施しません。本当に残念です。卒業式は、予定通り13

日(金)に規模を縮小して実施いたします。保護者の皆様には昨日案内を差し上げましたので、ご覧いただいたかと思えます。

今日は、卒業式全体練習の予定でしたが、急きょ変更して予行演習を実施しました。卒業式当日は在校生が参加しませんので、今日の予行が実質在校生が3年生を送る最後の機会となりました。実際の卒業式では行いませんが、思いを込めて在校生が「蛍の光」を歌い、全校合唱の「旅立ちの日に」、退場の拍手も行いました。

3年生退場の前に、校長から全校生へ挨拶を行いました。その内容について、下記に掲載いたします。

3学期は、「一歩改革」がスローガンでした。「他人と比べるのではなく、昨日の自分と比べてください。」

1・2年生に贈る言葉(先日の朝会で話した内容)

「強さを手にするより弱さをこえたんだよ！」

「挑戦者として戦うチャンスは挑戦するものだけに訪れるんだ！」

長い休みになります。この言葉を試すチャンスです。弱い自分を超えてみてください。挑戦する気持ちを持って過ごしてみてください。必ずチャンスがきます。

3年生へ今、贈る言葉 **「信じる」**

信じるというのは、「自分は頑張れる、前に進める。」と思うことです。入試目前です、もう、今までやってきたことを信じるしかありません。残り少ない日数ですが、最大限の努力をしてください。卒業式で会いましょう！



特集！ メディアの依存（影響）⑫

メディア依存をどう改善する

子どもの理解者を相談相手に

○親子の間に第三者を立てる

- ・医師やカウンセラー、学校の先生、友人あるいは家庭教師など。

○暴力をふるう場合はどうする

- ・シューティングゲーム（射撃ゲーム）に熱中している子どもは、非常に攻撃的になっていることが多いのが特徴です。その場合、親がパソコンやスマホを取り上げたり、Wi-Fiを切ったりすると、例外なく暴言を浴びせたり暴力をふるうようになります。この場合にも、第三者を間に立てると、事態をよい方向へ向かわせることができます。

○飽きるまでやらせることは逆効果

- ・ネット依存は本人に任せる態度をとると、逆効果になってしまうので注意が必要です。特にオンラインゲームは飽きることがないように作られているのが特徴です。

○本人の「気づき」が重要

- ・本人が何かをきっかけにして、「このままではマズイ」と言うことに気づくことが回復への最も早い道になります。
- ・本人の中ではネットに依存しながらも使用時間が長すぎるとか、学校に行けないのはよくないといった葛藤が常にあります。友人のちょっとした忠告が、大きなインパクトになって生活を改めるということが少なくありません。
- ・大人のギャンブル依存やアルコール依存の場合は、長い習慣のために脳と体にガッチリと依存が刻み込まれているので治りにくくなっています。それに比べれば、子どものネット依存は、病気になってからそれほど時間が経っていないこともあり、うまくいけばかなり依存度が高くても案外簡単に治ってしまうということもあります。

特集メディア依存は今回で終了します。

学校だより【白樺】は今回が最後になります。

1年間ご愛読いただき有難うございました。

